

働きやすい職場に尽力

ユースエール企業

市内初 コンドウ印刷が認定



認定通知書を受け取るコンドウ印刷の近藤清規社長＝長岡市千歳1

若者の採用などに積極的な中小企業を認定する厚生労働省の「ユースエール認定企業」に、長岡市南陽2のコンドウ印刷が認定され

た。長岡市の企業では初めて。2015年に始まった認定制度は「若者の採用や人材育成に積極的に取り組む」

「月平均の残業時間が20時間以下」「有給休暇の取得率が平均70%以上」などが条件。

コンドウ印刷は社員24人。14年に30代の女性社員が「残業が多くて結婚が考えられない」と退職したことをきっかけに、働き方改革に着手した。残業時間の削減と休日取得の促進に取り組むとともに、削減できなかった残業代を給料や一時金に還元しているという。

長岡市千歳1のハローワーク長岡で7月中旬に認定通知書の交付式が行われた。近藤清規社長(51)は「これからは始まりだ。この状態を維持しつつ、さらなる改善に取り組みたい」と決意を語った。